



白田 秀彰 著 知的財産研究叢書 2
コピーライトの史的展開

本書の内容

第1章 情報革命と著作権法の問題点

<第1編 イギリス編>

- 第2章 国王大権とコピーライト
- 第3章 営業独占とコピーライト
- 第4章 検閲制度とコピーライト
- 第5章 検閲制度の崩壊
- 第6章 成文コピーライト法の制定
- 第7章 書籍業者の戦争

<第2編 アメリカ編>

- 第8章 植民地における出版と検閲
- 第9章 植民地人の思想と出版
- 第10章 各邦コピーライト関係法
- 第11章 連邦コピーライト制定法
- 第12章 学説としての自然権論の抬頭
- 第13章 連邦と州の間のコピーライトの保護枠組み
- 第14章 19世紀アメリカ書籍業界
- 第15章 国際コピーライト法

<第3編 結論>

- 第16章 結びに代えて

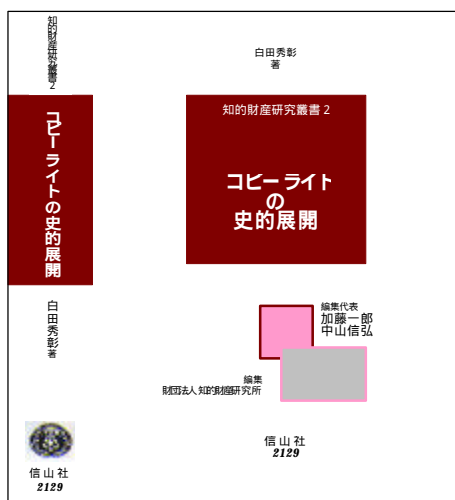
編集代表 加藤 一郎 (知的財産研究所会長、理事長)
中山 信弘 (知的財産研究所所長、東京大学教授)
編集 財団法人 知的財産研究所

イギリスにおける起源とアメリカにおける発展を辿る

情報化時代といわれる現代において、著作権法をめぐる議論が活発化している。つぎつぎに現れる新しい情報機器が情報流通の形態を変革しているなか、著作権保護の強化が叫ばれている。しかし、いかなる方向に強化すべきなのかについて確たる方向性が示されているとは言い難い。

本書は、これまでの法的議論では取り扱われてこなかった著作権前史から説き起こし、出版業の経済的史背景を踏まえつつ、その発展を辿ることで「著作権とは何か」という問いに答えようとしたものである。

本書を読むことで、読者は著作権概念の発生と展開の姿を理解することができよう。こうして、著作権の本質に関する理解を深めることで、初めて21世紀型著作権制度への明確な指針が得られることになるかと確信するものである。(著者)



定価: 本体8,000円 (税別)
総462頁 箱入上製本
ISBN4-7972-1630-0 C3332

お買い求めは、
全国の書店にてご注文下さい。
また、下記の出版社でも直接販売
しておりますので、ファックスに
てご注文下さい。

出版元

信山社

TEL.03(3818)1019
FAX.03(3818)0344

〒113-0033 東京都文京区本郷6-2-9